

通 告 質 問 一 覧 表

(令和3年6月定例市議会)

順 位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
1	10	10 番 石 部 誠	<p>1 観光課の市庁舎からの移設について (1) 移設の目的について問う</p> <p>2 国保税の引き下げについて (1) 県に統合された国保制度の現在までの状況について問う (2) 国保基金の約5億円を加入者に還元し、国保税の引き下げをすべきではないか</p> <p>3 新型コロナウイルス感染症対策について (1) 市内の感染状況やワクチン接種の状況について問う (2) 今後行われる事業者をはじめ団体接種計画について、また65歳未満のワクチン接種計画について問う (3) PCR検査の拡大を求める。感染経路の把握が感染防止につながると考える。PCR検査を希望される個人や団体に、市独自の補助を行い検査を奨励すべきではないか (4) 緊急事態宣言が出されたが、宣言からの期間開始が短期日のため「協力金」制度が使えないケースがある。市は把握されているか、また対策はどのように行うのか。併せて労働者の休業支援金や社会福祉協議会の緊急貸付制度など広報周知が必要と考えるがいかがか</p>
2	7	1 番 金 尾 恭 士	<p>1 川上医療センターとひだまり苑について (1) 高梁市医療計画中間評価の中での、川上医療センターとひだまり苑の今後の位置づけを問う</p> <p>2 学校教育について (1) 有漢義務教育学校の進捗状況について、地域にも学校にも十分な説明がされていないように思うが、今後どう取り組んでいくのか (2) コロナ禍の中での市内小学校の今年度のプール指導をどうするのか (3) GIGAスクール構想の中学校での対応について、同じ学校で2種類の端末があることで、混乱はないか。また、使用不適合リスクは考えなかったのか</p> <p>3 ヤングケアラーについて (1) 「ヤングケアラーの実態に関する調査研究」に対する認識と今後の対応を問う</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
2	7	1 番 金 尾 恭 士	<p>4 成年年齢引き下げについて (1) 令和4年4月1日より成年年齢を18歳に引き下げる「民法の一部を改正する法律」が施行されるが、高梁市の対応について、学校では児童・生徒にどういった指導、周知を行っていくのか</p> <p>5 一般廃棄物処理基本計画について (1) 令和2年度までの一般廃棄物処理基本計画をどう評価し、新計画をどう周知していくのか (2) ごみ収集について、地道な分別の啓発活動が必要ではないか。また戸別収集のサービスも必要ではないか (3) プラスチック容器等の分別収集について、持続可能な循環型社会の形成に向けて、リサイクル率を向上させる計画となっているのか</p> <p>6 定住につながる助成について (1) 高梁市高校生バス通学費定期券補助について、市外通学者へも拡充できないのか (2) 令和3年度住宅取得助成事業について、「居住誘導区域」の考え方を問う</p> <p>7 地域経済・観光について (1) 活発な地域循環経済の向上のため、市役所の各部各課・地域局・学校等の市内調達の現状とさらなる拡充に向けた取組を問う (2) NHK朝ドラ「カムカムエブリバディ」を活用した観光振興をどう考えているのか</p> <p>8 防災情報について (1) 避難レベルが変更されているが、どのように避難情報を周知徹底するのか。また防災ラジオをどのように活用するのか</p> <p>9 新型コロナワクチン接種の対応について (1) 吉備国際大学(看護学科等)、順正高等看護学校等の学生を新型コロナワクチン接種対応でアルバイト雇用できないか</p>
3	12	5 番 伊 藤 泰 樹	<p>1 新型コロナウイルス感染症対策について (1) ワクチン接種について ① 現在のワクチン接種状況について問う ② 64歳以下の接種における優先接種の考え方と集団接種、職域接種の在り方について問う</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
3	12	5 番 伊 藤 泰 樹	<p>(2) 幼・保・こども園、小・中学校、市立高校の感染症対策に関わる備品及び施設整備について</p> <p>① 現在までの備品及び施設整備状況について問う</p> <p>② 各施設において、自動水栓の導入の考え方について問う</p> <p>2 地域経済支援について</p> <p>(1) 個人消費を喚起し、地域内の経済循環の促進を図る目的で、具体的な使用業種の枠を設けた地域商品券の発行の考え方を問う</p> <p>(2) 事業継続支援金制度について、再度取り組むべきではないか</p> <p>(3) 専門家派遣について、支援を考えるべきではないか</p> <p>3 都市計画道路について</p> <p>(1) 都市計画道路の現状と課題について問う</p> <p>(2) 都市計画道路南町近似線の見直しの考え方について問う</p> <p>4 教科担任制について</p> <p>(1) 令和2年3月定例会の答弁で、来年度から研究指定校を1校設けるとの答弁をいただいたが、その後の取組について問う</p>
4	1	12 番 宮 田 好 夫	<p>1 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種について</p> <p>(1) 現段階における高梁市のワクチン接種はどのようなのか</p> <p>(2) 7月末までに高齢者への接種は終了するのか</p> <p>(3) 65歳未満の接種のスケジュールはどう考えているのか</p> <p>(4) 若い世代は、かかりつけ医のない場合が多いのではないのか。また平日は接種が難しいとも思われるが、どのように考えているのか</p> <p>(5) 接種対象年齢が16歳以上から12歳以上に引き下げられた。年少者へのワクチン接種はどのように進めるのか</p> <p>(6) ワクチン接種が進めば外出抑制や飲食店の規制等も徐々に解除される。新たな経済施策等も準備しておくべきではないか</p> <p>2 国勢調査の速報値について</p> <p>(1) 国勢調査によると、高梁市の人口は速報値で29,101人となった。この数字は想定していた値なのか</p> <p>(2) 前回調査より2,974人減少した。交付税にどれくらいの影響があるのか</p> <p>(3) どの自治体も生き残りをかけて定住対策や子育て施策を行っており、本市の優位性が低下しているのではないのか</p> <p>(4) 人口減を少しでも食い止める新たな施策が必要ではないのか</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
5	3	16 番 川 上 博 司	<p>1 デジタル化と高齢者について</p> <p>(1) デジタル機器に不慣れな高齢者に対しデジタル化の恩恵を受けられるよう支援していくべきではないか</p> <p>2 G I G Aスクール事業による不登校対策について</p> <p>(1) 1人1台の I C T端末を使用するG I G Aスクール事業で不登校の児童・生徒への対応はどのようになっているのか</p> <p>3 生理用品の無償配布について</p> <p>(1) 経済的な理由で生理用品の用意が難しい方へ無償提供すべきではないか</p> <p>(2) 市内の小学校と中学校の保健室で生理用品を無償配布すべきではないか</p>
6	2	13 番 小 林 重 樹	<p>1 高梁市の人口問題と将来のビジョンについて</p> <p>(1) 本市の直近の人口は 29,101 人であり、5年前の値から 2,974 人減っている。昨年 12 月末の 29,307 人からも 200 人以上減っているが、この数字をどのように受け止めているのか</p> <p>(2) 過去そして現在においても人口減少に対する施策（子育て支援、空き家対策、定住対策）など多岐にわたって実施及び実施中であるが、その成否（効果）について十分な検証はできているのか</p> <p>(3) 5月20日付けの山陽新聞によると本市の人口減少率は 9.3%で、県内 15 市の中でトップであり、27 市町村別では美咲町の 9.5%に次いで 2 位、またお隣の吉備中央町は 3 位であり、岡山県中部真空地帯といわれている地域がトップ 3 を占めている。このことについて市はどのように思っているのか。また 1 市 2 町が連携してこの課題に取り組んではどうか</p> <p>(4) 高梁市は、令和 2 年 12 月議会で議決した総合計画基本構想では 2030 年の市の目標人口 25,290 人を掲げ達成に向け素案を策定しているが、この目標に向けてもっと具体的な計画の立案、検討はどう考えているのか。それに向けて、事業の取組をしていくべきではないか</p> <p>① 2030 年における水道管の整備、受益者数の減による水道料はどうなるのか</p> <p>② 高齢社会による介護保険料の増加はどう見込んでいるのか</p> <p>③ 老朽化が進む道路、橋梁などの整備はどう考えているのか</p> <p>④ 人口減による、基準財政需要額と地方交付税の関係はどうなるのか</p> <p>⑤ 高齢者が増え生産労働者減少により、地方税収の落ち込みが見込まれるがその対応策をどう考えているのか</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
7	9	2 番 平 松 久 幸	<p>1 平成 30 年 7 月豪雨災害からの復興について</p> <p>(1) 県が策定中の河川整備計画による高梁川、成羽川の合流地点の計画はどのようになっているのか</p> <p>(2) 阿部陸閘改修の効果と閉鎖時のアナウンスの基準はどうか</p> <p>(3) 陸閘閉鎖時の救急車の対応はどうか</p> <p>(4) 落合雨水ポンプ場は平成 30 年 7 月豪雨と同等の場合、どのような効果があるのか</p> <p>(5) 高梁市のハザードマップはどのような視点で作成するのか</p> <p>(6) ハザードマップと居住誘導区域の整合性を問う</p> <p>2 令和 2 年度国勢調査結果と定住施策について</p> <p>(1) 高梁市は人口減少率 9.3%と県下でもワースト 2 位だが、新総合計画の人口ビジョンと比べてどうか</p> <p>(2) 空き家への積極的な調査、取組はどうか</p> <p>(3) 分譲地の整備等、予定はあるのか</p> <p>(4) 移住・定住策を進めていく方針になっているが、居住誘導地域への支援策を増加して取っていく必要があると思うがどうか</p> <p>3 環境保全対策の推進と地域コミュニティ維持について</p> <p>(1) 市道の草刈りもままならない地域もあると思うが、現状はどうか</p> <p>(2) 以前は町内会支援として、共同して草刈り作業を行った場合、報償費が増額される支援策があったが、なぜやめたのか</p> <p>(3) 市道等の草刈り経費について業者、シルバー人材派遣、町内会へ支払う金額はそれぞれいくらか。また刈り取った草の処分方法と経費はいくらか</p> <p>(4) CO2削減に対し、刈り取った草は再生可能エネルギーなど再利用することは考えられないか</p> <p>4 新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の延長に係る支援策について</p> <p>(1) 緊急事態宣言延長に対し、今後の飲食業や宿泊業などの観光関連事業者への高梁市としての支援策について問う</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
8	4	14 番 倉 野 嗣 雄	<p>1 日本遺産について (1) 昨年、吹屋地域が日本遺産に認定されたが、今後の考え方や計画を問う</p> <p>2 産業振興について (1) 本市の産業振興は、何を重点として考えているのか問う</p> <p>3 道路管理について (1) 支障木の伐採や区画線の引き直しなど、市道の管理は適正になされているのか問う</p> <p>4 市長の政治姿勢について (1) 市の施策を進めるにあたって、基本方針が変更されることが多々あるが、変更される理由の説明が必要と考えるが、市長の考えを問う</p>
9	5	15 番 川 上 修 一	<p>1 旧高梁市健康増進施設「朝霧温泉ゆ・ら・ら」施設売却について (1) 周辺状況を考える時、土地の売却はしないという基本方針が変わった理由は (2) 木質バイオマス発電のために北東側の土地は貯木場となるのか (3) 材料調達のために木材を伐採するが、跡地をどのように管理するのか。また限られた資源のバランスをどのように考えているのか (4) 買戻特約が 40 年から 10 年に変更してあるが、場所の条件、状況からして 20 年は必要なのではないか</p> <p>2 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う市の考え方は (1) 新型コロナウイルスがさらに拡大している現状で、10 年先が見通せないといわれている。高梁市の施策推進にあたって基本路線の姿勢はどうか</p>
10	13	9 番 石 田 芳 生	<p>1 成年年齢引き下げについて (1) 令和 4 年 4 月 1 日に「18 歳成年法」が施行されるが、成年年齢引き下げに伴い、消費者教育、婚姻等について、教育委員会あるいは市としてどのように取り組んでいるのか (2) 今後の成人式の在り方についてはどのように考えているのか</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
10	13	9 番 石 田 芳 生	<p>2 観光施策について</p> <p>(1) 本庁舎から観光課、日本遺産・歴まち推進室が新たな施設に移転した経緯を問う</p> <p>(2) 移転経費について予算措置はなされていたのか。また、将来的な運営経費はどのように試算しているのか</p> <p>(3) 議会への説明等はあったのか</p> <p>(4) 「高梁市公共施設等総合管理計画」との整合性はとれているのか</p> <p>(5) 観光団体支援や観光地域づくり法人（DMO）の検討によって、観光交流人口の拡大、にぎわいあるまちづくりをどのように実現するのか</p>
11	8	11 番 三 村 靖 行	<p>1 企業誘致について</p> <p>(1) 過去5年間の企業誘致数を問う</p> <p>(2) 誘致にどのように取り組んでいるのか問う</p> <p>(3) 今後の誘致計画を問う</p> <p>2 ごみの減量化について</p> <p>(1) ごみの減量化は進んでいるのか問う</p> <p>(2) 今後どのように取り組むのか問う</p> <p>3 公共交通について</p> <p>(1) 福祉バスの現状を問う</p> <p>(2) 見直し、再編を進めているが、一定の利用率低下の場合は、どのように考えているのか</p> <p>4 観光交流人口について</p> <p>(1) 新総合計画では、観光交流人口はどのくらい予定しているのか問う</p> <p>(2) 吹屋地区へ通じる主要地方道高梁坂本線の改良について問う</p> <p>(3) 神原荘が休館しているが、今後の施設利用計画を問う</p>
12	11	7 番 森 上 昌 生	<p>1 高梁市の野良猫施策を問う</p> <p>(1) 市民からの野良猫に対する問合せはどのようなものがあるのか。またこれにどのように対処しているのか</p> <p>(2) 市の野良猫対策は広報活動以外に具体的にどのようなものがあるのか</p> <p>(3) 市内各所に野良猫関連の看板があるが、野良猫被害軽減の効果はあったのか</p> <p>(4) TNR活動を市が行う予定はあるか</p> <p>(5) 市内の保護猫活動を実施している団体・個人をさらに積極的に支援はできないのか</p>

順位		通 告 者	項 目 及 び 要 旨
発言	受付		
12	11	7 番 森 上 昌 生	<p>2 備中町西山地区のピースワンコ・ジャパンの飼養シェルターのその後について</p> <p>(1) この時期に狂犬病予防接種が行われているが、西山シェルターの状況はどうか</p> <p>(2) シェルター内の飼養犬の去勢、不妊の処置は全て済んだのか</p> <p>(3) 西山シェルターへの収容犬の具体的な出入りの数値は</p> <p>(4) 汚水浄化槽の能力は十分に機能しているのか</p> <p>(5) シェルター運営に関する周辺住民からの要望は聞いているか</p>
13	6	6 番 森 和 之	<p>1 防災対策の強化について</p> <p>(1) 高梁雨水ポンプ場整備事業について</p> <p>① 出水期を迎えるが、4号ポンプは設置完了しているのか</p> <p>② 排水能力は約1.5倍になるが、平成30年7月豪雨より高梁川の水位が高くなっても排出に問題はないのか</p> <p>(2) 新消防庁舎整備事業について</p> <p>① 建設場所は決定したが、用地買収、住民への説明は進んでいるのか</p> <p>② 教育施設への配慮は設計に反映されるのか</p> <p>③ 建設地周辺は高梁川の水位が高くなると、内水や外水による浸水も想定されるが、改善の予定はあるのか</p> <p>2 ごみの減量について</p> <p>(1) 高梁市の一般家庭から排出されるごみの量は、以前と比べ減少しているのか</p> <p>(2) 平成30年8月から始まった雑紙の回収について、市民への周知が進んでいないと感じるがどうか</p> <p>(3) 「ごみの減量に協力してください」では、目標値の達成は難しいと思える。雑紙だけに絞った報奨金などは考えられないか</p> <p>3 市内在住の外国人について</p> <p>(1) 高齢化が進み人口が減少している高梁市において、市内在住の外国人を地域の力に変える取組が必要ではないか</p> <p>4 若者向けの定住住宅について</p> <p>(1) 現在でも取り組んでいるが、住宅地の整備を進め、若者向けの住宅をさらに整備すべきではないか</p>